

令和2年2月20日

津島市長 日比一昭様

津島市巡回バス検討委員会
会長 藤田孟孜

津島市巡回バス検討委員会におけるふれあいバス（津島市巡回バス）のルート等の見直しについて（報告）

このことについて、別添のとおり取りまとめました。事業の実施に当たっては下記の事項に配慮して進めてください。

記

1. ふれあいバスのルート、バス停の位置については、地域からの要望等を基に考慮し、利用者の増加につながる変更を行うこと。
2. ふれあいバスだけでは賄いきれない地域の交通手段の確保のために、ふれあいバスを補完する仕組みによる交通手段により、試験運行を実施し、その効果を検証すること。
3. 環境にやさしい交通行動のためには、ふれあいバスの利用促進に積極的に取り組む必要がある。そのために、具体的な使い方を示すなど、ふれあいバスが利用しやすくなるような周知を広く行うこと。
4. 近隣市町村や民間の公共交通機関と連携し、公共交通の利便性の向上に努めること。
5. 引き続き、運行車両や運賃を含めた運行形態について、利用状況、運行経費、市の財政状況、社会情勢等を勘案して、総合的な検討を行うこと。